

行政評価シート

事務事業名	再生可能エネルギー導入促進事業		事業開始年度	平成30年	
担当部	総務部	担当課	秘書政策課	担当係	地方創生・新エネ推進係

1. 事業概要

基本目標 (方策の柱)	4. 助け合い、支え合い、安心して暮らせるまち
政策 (方策)	(3) 自然と共生し環境に配慮したまちをつくります
施策 (手法)	④ 資源の循環利用と環境負荷の低減
取組事項	Ⅱ. 資源の再利用・再資源化の促進

2. 事業の目標と成果【PLAN(計画)】

事務事業の目標と見込まれる成果	市民電力会社を設立し、市内で電力はすべて市内で発電した電力で賄う電力の地産地消と地方創生を推進する。
-----------------	--

3. 実施内容【DO(実行)】

取組内容	平成30年度から地方創生・新エネルギー推進係を設置し、新エネルギーの推進と市民電力会社の設立を目指す。 平成30年度に市内で再生可能エネルギーを推進する「二本松ご当地エネルギーをみんなで考える株式会社(ゴチカン)」設立。88箇所のFIT申請を行う。 令和元年度 太陽光発電所を3基建設
------	--

4. 事業の分析【CHECK(評価)】

指標名①	太陽光発電設置費助成			指標の単位	件
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込み)
目標値			50	50	50
実績値			47	31	(50)
達成度(%)			94	62	
指標名②				指標の単位	
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込み)
目標値					
実績値					
達成度(%)					
【目標に対する進捗状況】	相当程度進展あり				
【費用対効果】	費用に対して効果はあったが課題もあった				
【説明】	市内での再生可能エネルギーをさらに推進するために、蓄電池等への補助金も検討する。				所管課評価
					B

5. 今後の方向性【ACTION(改善)】

【事業の方向性】	見直して継続
再生可能エネルギー導入補助(太陽光発電等)については、見直しを行いながら継続する。	
市とゴチカンとで協力しながら再生可能エネルギーを推進する。	